

探究活動を通して、主体的にものごとを考えられる生徒を育てたい

群馬県立 高崎北高等学校

1978年に設立された群馬県立高崎北高等学校は、2006年に群馬県初の進学重視型単位制高校として新しくスタートしました。「主体的・対話的で深い学び」(アクティブ・ラーニング)をモットーに授業を行い、さらに「あららぎプラン」と題された探究活動では、進路決定と学力向上を二本柱に据えて活動を行っています。夢ナビライブ講義動画サービスの利用は3年目を迎え、探究活動の中のテーマ決定、そして進路決定の両方に大きな役割を果たしています。



2年主任
赤岩 聖 先生

進路指導主事
飯塚 勇一 先生

1年主任
柴田 芳樹 先生

探究活動の土台となる力を作る

飯塚…本校の探究活動は「あららぎプラン」と銘打ち、二本柱で活動を進めています。ひとつは進路を考えていくさまざまな機会を作ること。もうひとつは、その進路を実現していくための実力・学力をつけるということです。

進路を考える機会としては、社会人講演会や模擬講義などの進路イベント企画があり、それらを通じて、自分の進路を考え、広げていきます。

進路を実現していくための力については、生徒一人ひとりがテーマを決め、2年生が1年間かけて探究活動と成果発表をする「テーマ研究」が主な取り組みです。また、1年生はそのテーマ研究に向けて、幅広い読解力を身につける取り組みをしています。

赤岩…読解力に焦点を当てた理由は、テーマ研究をする上でさまざまな資料を読み解いていくために、土台となる基本的な能力が必要だからです。昨年の1年次には「現代を知

る plus」という教材を読ませて、網羅的に知識を得ることに取り組みました。その中で興味をもったことを深く掘り下げていくことを目的として、関連する新書の読書レポートの作成をしています。自分の考えをまとめる力をつけることと同時に、それをテーマ決定の材料としていくことも狙いでした。

柴田…本年度の1年では、岩波ブックレットを8冊指定して、同じものを購入した生徒同士でグループを作り読書会にも取り組みました。同じ一冊の本でありながら、「自分はここが気になったんだけど、違う人はもつとこちのほうに気がなった」という感想が出てきていました。人それぞれの興味・関心の違いを知っているのも、テーマを多面的に見たり、掘り下げたりという点で、とても大事だと思います。

自分自身と向き合い、テーマ決定するruntの難しさ

飯塚…夢ナビライブ講義動画サービスの利用には、「あららぎプラン」における「自分の進路を考え、広げ

ていく機会」とすること、テーマ研究に向けた「テーマ決定」に生かすこと、双方の目的があります。特にテーマ決定については、生徒が自分の趣味に走ってしまう傾向があり、以前からいかに社会との接点を持たせるかが課題でした。

学問の世界ではどんなものが研究のテーマとして扱われているのかを知る・体験することが必要だと考えていたところでしたので、夢ナビライブ講義動画サービスは効果的だと思いました。

赤岩…講義動画の受講レポートを書かせたところ、自分の進路に関係している内容からいろいろなものを視聴している生徒もいれば、全然関係ない方面の講義を観てレポートをまとめている生徒もいました。どのようなテーマにするのかを考えるのに、講義動画を参考にしている生徒が多かったです。個々の生徒が、これはおもしろそうだというものを視聴できるほどの講義数があることは大事だと思います。さらに光るテーマ決定をできた生徒も多かったです。ただ、テーマを自分で決めたつもりでも、うまく探究できない

探究活動の中で主体性を育む

飯塚…テーマ決定やその後の探究活動を通じて、新入試でも言われている「主体性」をどのように育成していくかということも、大事な課題と考えています。

柴田…例えば、主体的に意見を言うといっても、自信を持って「私のオリジナルの意見です」と言えること

はなかなかないはずです。どこかで聞いたことが蓄積されていて、その中で自分にとっていいと思ったものを言っている。だから主体性というのは、ものごとを批判的に見られるかどうかだと思います。それは一方的に批判する意味ではなく、いったん留保し、吟味し多面的に見た上で、ものごとに対して主体的に関わるということではないでしょうか。

飯塚…疑問を持つというのはなかなか難しいことですが、テーマ研究に際しても、今まで言われていることに限らず、「どうしてそうなんだろう?」「という問いかけや疑問があつて行うものです。『ものごとを見る』『学問分野を見る』『社会を見る』ための視点が、さまざまな大学の先生ごとに違つことが夢ナビライブ講義動画サービスでは実感できます。この分野ではこういう研究が行われているということを知ること、今まで自分が見ていたものに對して、別の視点が存在するというところに気がついてほしいと思います。

柴田…どの教員も試行錯誤しています。ただ言えることは、放っておけば生徒は自分の半径5メートル

「あららぎプラン」での夢ナビライブ講義動画サービスの活用

進路を考え
広げる機会

探究活動
テーマ決定

- 探究活動のテーマ決めについて、自身の進路とも関連付けて検討することができる。
- 「ものごと・学問分野・社会」を見るための多様な視点を得ることができる。